

News Release

2026 年 10 月 5 日

宮城県 利府町

NTT 東日本株式会社 宮城事業部

NTT 東日本社員が利府町 CIO 補佐官に就任 ～4 年半の DX 伴走支援を基盤に、町全体の DX 推進体制を強化～

宮城県利府町（町長：熊谷 大、以下利府町）と NTT 東日本株式会社 宮城事業部（執行役員宮城事業部長：平井 光太郎、以下 NTT 東日本）は、相互に協力し庁内業務のデジタル活用・DX 推進を加速するため、利府町は NTT 東日本社員を、2026 年 10 月 5 日付で同町の CIO 補佐官に委嘱します。

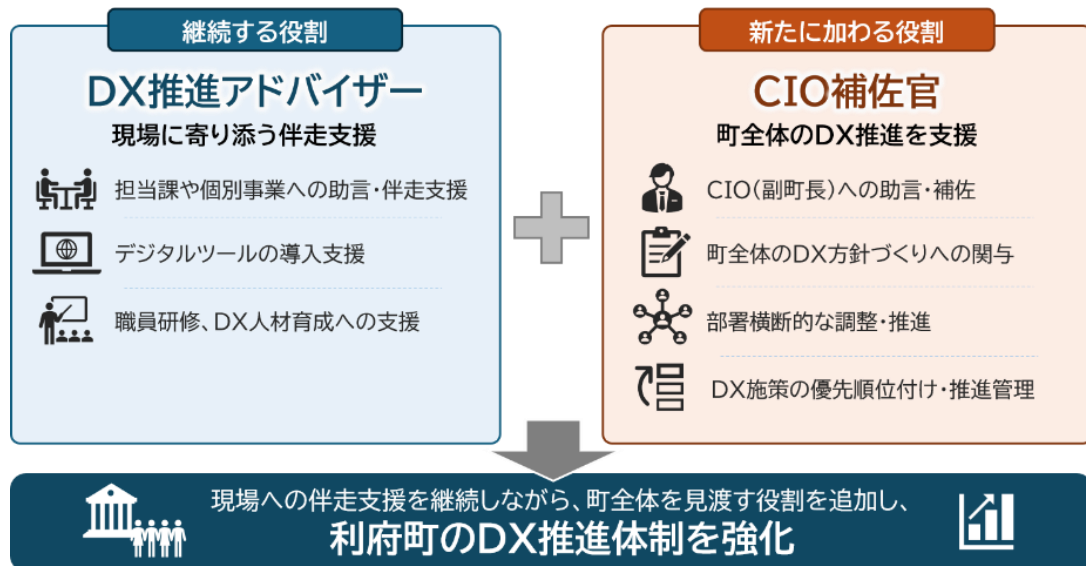
同社員は、2022 年 5 月から DX 推進アドバイザーとして利府町の各部署における DX 推進を支援してきました。今後は同アドバイザーとしての役割を継続しながら、CIO 補佐官として町全体の DX 推進を支援し、行政運営の効率化と住民サービスの維持・向上に取り組みます。

※CIO(Chief Information Officer)補佐官…自治体や組織の情報化戦略を統括する「最高情報責任者」の業務執行を補佐

1. 取り組みの背景と目的

利府町と NTT 東日本は、2021 年 7 月に「地域活力の創出に向けた多分野連携協定」を締結し、2022 年 5 月から NTT 東日本社員を DX 推進アドバイザーとして派遣するなど、利府町のデジタル化・DX 化を支援してきました。約 4 年半にわたる取り組みを通じて、庁内の各部署や個別業務におけるデジタル活用が進展する一方、各施策を町全体の方針のもとで整理し、優先順位をつけながら、部署横断で推進する体制の強化が新たな課題となっていました。

こうした課題に対応し、部署ごとの業務改善やデジタル活用支援に加え、町全体の DX 施策を統括的な視点から支援することで、DX を全庁で一体的に推進する体制を構築するため、今回、利府町が新たに CIO 補佐官を委嘱します。



2. 就任者

小野木 大輔（おのき だいすけ）

NTT 東日本株式会社 宮城事業部 宮城支店

ビジネスイノベーション部 地域基盤ビジネス担当 担当課長

利府町 CIO 補佐官 兼 DX 推進アドバイザー

・委嘱日：2026 年 10 月 5 日（月）

・任期：2026 年 10 月 5 日（月）～ 2027 年 3 月 31 日（水）

※次年度以降は、覚書の更新により 1 年ごとの任期となります。

3. 今後の取り組み

利府町と NTT 東日本は、このたびの CIO 補佐官委嘱を通じ、これまで進めてきた個別の DX に関する取り組みを町全体に波及させ、利府町の DX を一体的に推進してまいります。今後も、デジタル技術を活用した行政運営の効率化、住民サービスの利便性向上、職員の DX 人材育成に連携して取り組みます。

(別紙)

参考：これまで DX 推進アドバイザーとして支援した主な取り組み

業務改革 電子決裁  文書管理・公会計システムに電子決裁を導入。意思決定の迅速化とペーパーレス化を推進。	生成AI 庁内業務への活用  生成AIシステムを導入し、文書作成や情報整理などの日常業務で活用。業務の効率化を推進。	防災 防災アプリ「まもりふ」  防災行政無線と連携したアプリを提供。放送内容をスマートフォンでも確認できるようにし、住民への情報伝達手段を強化
地域事業者との手続き 電子請求書  電子請求書システムを導入し、事業者との請求業務をデジタル化。行政内部に加え、地域事業者を含む業務効率化を推進。	人材育成 職員のDXスキル向上  BPR・デザイン思考研修の実施や、ノーコード・ローコードツールの試行を通じ、職員のDX人材育成を支援。	窓口DX キオスク端末の設置  町民交流館にキオスク端末を設置。住民票等の証明書を取得できる環境を整備し、窓口の利便性向上を推進。 (2026年10月5日運用開始)



利府町
Rifu town

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ